




# 大好き いばらき



(第15回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバルにおけるエコライフ運動)

## CONTENTS

<b>特集</b>	●平成22年度「大好きいばらき県民運動」スタート …	2・3
	●「家族・地域のぎずな」フォーラムin県央 ……………	4・5
	●地球温暖化防止対策 ……………	6
	●エコチャレンジ2010 ……………	6
	●エコドライブ10のすすめ ……………	7
	●ロックの日 ……………	7
	●水質浄化運動 ……………	8
	●花いっぱい運動 ……………	9
	●ネットワーク活動紹介 ……………	10
	水戸市ネットワーク連絡協議会	
	守谷市ネットワーク連絡協議会	
●投稿「走れうた声列車！ひびけ青春の歌」 ……………	11	
●ふれあいまつりを開催しました ……………	12	
●information ……………	12	

### 大好き いばらき 県民運動

福祉社会づくり 生活環境づくり  
人づくり 茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年育成・福祉・生活環境など、さまざまな分野での活動を、県民や団体、企業、行政が手をつないで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動、それが「大好き いばらき 県民運動」です。

平成22年度

# 「大好き いばらき 県民運動」スタート

## 大好き いばらき 県民会議総会が開催されました

大好き いばらき 県民会議は、平成7年9月の設立以来「共生・共創・共援」を基本に「やさしさとふれあいのある茨城づくり」を目指して、「福祉社会づくり」「生活環境づくり」「人づくり」「茨城の風土づくり」の運動を推進しております。

特に、本年度は「地域コミュニティの活性化」「地球温暖化防止対策の推進」に取り組むことにより、地域社会において様々な運動主体が様々な活動を展開する『真に“県民”が主役のいばらきづくり』の推進を図ってまいります。



〈5月28日 平成22年度 第17回 大好き いばらき 県民会議 総会〉

### 今年度の活動計画

平成22年度の主な事業を紹介します。県民運動が大きくなるとなるよう、各種の事業に多くの県民の皆さんの参加をお待ちしております。

#### ◆地域コミュニティの活性化

県民による自主的・主体的な地域活動の輪を全県的に広めるとともに、「自分たちの地域は自分たちで良くしていく」という機運を醸成し、地域コミュニティの活性化を図ります。

- 「ご近所の底力バンク」の創設による地域活動団体の支援
- 地域活動団体同士のネットワークづくり
- 活動事例集の作成 など



〈昨年のご近所の底力顕彰大会の様子〉

#### ◆地球温暖化防止対策の推進

地球温暖化防止に向け、県民一人ひとりが取り組める省エネルギー、省資源、3Rなど環境保全のためのエコライフ運動を推進します。

- 食を通じたエコライフ運動の実践
- エコチャレンジ2010の実施 など

#### ◆福祉・人づくりの推進

少子化対策の推進など、誰もが健やかに暮らせる社会づくり、創造性に富む心豊かな人づくりの運動に取り組みます。

- 家族・地域のきずなフォーラム
- 第21回 大好き いばらき 作文コンクール
- 「いばらき教育の日」関連事業の支援 など

### 大好き いばらき 県民会議 会員の紹介

県民会議は次の皆さんたちで構成されています。(平成22年9月10日現在)

#### ●市町村推進組織 (10)

- 小美玉市コミュニティ連絡会
- 笠間市市民憲章推進協議会
- 鹿嶋市まちづくり市民懇話会
- 古河市三和コミュニティ推進協議会
- 高萩市市民憲章推進協議会
- 土浦市まちづくり市民会議
- 日立市コミュニティ推進協議会
- ひたちなか市市民憲章推進協議会
- ふれあい美花市民の会
- 水戸市住みよいまちづくり推進協議会

#### ●団体会員 (83)

- (社)茨城県安全運転管理者協議会
- (社)茨城県医師会
- 茨城県イブ・13707・11011友好交流協会
- (社)茨城県栄養士会
- (社)茨城県看護協会
- (社)茨城県経営者協会
- (社)茨城県建築士事務所協会
- (社)茨城県公害防止協会
- (財)茨城県交通安全協会
- 茨城県交通安全母の会連合会
- 茨城産業会議
- (社)茨城県歯科医師会

- 茨城県自治会連合会
- (社・福)茨城県社会福祉協議会
- 茨城県商工会議所青年部連合会
- 茨城県商工会議所女性会連合会
- 茨城県商工会議所連合会
- 茨城県商工会青年部連合会
- 茨城県商工会女性部連合会
- 茨城県商工会連合会
- 茨城県少年団体連絡協議会
- 茨城県幼少年婦人防火委員会
- 茨城県消費者団体連絡会
- 茨城県生活改善推進団体連絡協議会
- 茨城県女性団体連盟
- 茨城県生活学校連絡会
- 茨城県生活協同組合連合会
- 茨城県青年団体連盟
- 茨城県地域女性団体連絡会
- 茨城県中小企業団体中央会
- 茨城県土地改良事業団体連合会
- 茨城県農業協同組合中央会
- 茨城県PTA連絡協議会
- 茨城県保育協議会
- 茨城県民間保育協議会
- (社)茨城県薬剤師会
- (財)茨城県老人クラブ連合会

- 茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
- 茨城文化団体連合会
- 茨城県セーリング連盟
- 霞ヶ浦問題協議会
- 環境保全茨城県民会議
- (社)青少年育成茨城県民会議
- (社)日本青年会議所関東茨城アソシエーション
- 茨城中央ブロック緑の社会づくり連絡協議会
- 特定非営利活動法人 アスク
- 茨城タルク今日も一日ハウス
- (社・福)自立奉仕会
- ひたちなかユネスコ協会
- (社)茨城県ふるさとづくり推進センター
- 茨城県学校長会
- (社)茨城県建築士会
- 茨城県高等学校長協会
- 茨城県高等学校PTA連合会
- 茨城県国民健康保険団体連合会
- 茨城県社会教育振興協議会
- 茨城県青年団協議会
- 茨城県市長会・町村会
- 新世紀清流市ボランティアグループ
- 明るく住みよい郡市市民運動推進協議会
- 茨城県農業法人協会
- 特定非営利活動法人 ぼかぼかくらぶ

- 家庭倫理の会
- 茨城県造園建設業協会
- 額田城址保存会
- 特定非営利活動法人 エイエスピー
- 特定非営利活動法人 異業種地域研究会
- (財)茨城県国際交流協会
- 水戸蕎麦の会 天狗党
- エコレンジャー8
- 「茨城アジア教育基金」を支える会
- 特定非営利活動法人 茨城山環境クラブ
- 特定非営利活動法人 エコグリーンいばらき
- 下館輪投げの会
- 駒羽住宅団地行政区
- 特定非営利活動法人 里山を守る会
- かいつむりの会
- 劇団どてかぼちゃ
- 鶴づな会
- 歌雀会
- 生活支援ネットワーク・介護セブン
- (社)茨城県臨床検査技師会
- 障害者雇用促進協会

- 企業 (124)
- アサヒビール(株) 茨城工場
- 茨城県信用組合
- (株)茨城新聞社
- 茨城倉庫(株)
- 茨城トヨタ自動車(株)
- トヨタL&F茨城(株)
- 茨城日産自動車(株)
- 奥順(株)
- 鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
- (株)筑波銀行
- キリンビール(株) 取手工場
- (株)萩原自動車
- (株)ジョイフル本田
- (株)常陽銀行
- (株)セイフ食品
- 関影商事(株)
- 積水ハウス(株) 関東工場
- 大日本印刷(株) 水戸営業所
- (株)尚悠商事 茨城事業所
- 東京電力(株)茨城支店
- 富士建材(株)
- ネットトヨタ水戸(株)
- (株)トヨタレンタリース茨城
- 中川ヒューム管工業(株)

## ◆生活環境づくりの推進

きれいな湖沼・河川づくり、花と緑で潤いのある地域づくり、交通事故のない安全なまちづくりなどを進め、豊かさを実感できる安全・安心で快適な生活環境づくりの運動に取り組みます。

- 大好き いばらき 花いっぱい運動の推進  
第38回花と緑の環境美化コンクール  
花いっぱい運動定着化促進事業
- 交通安全県民運動の推進  
高齢者交通安全実践活動推進事業
- 水質浄化県民運動の支援 など

## ◆茨城の風土づくりの推進

伝統文化(方言など)や豊かな自然など本県の素晴らしい資源を活かし、新しい茨城のイメージを内外に伝えるための事業を行ない、誰もが大好きと言える茨城づくりの推進に取り組みます。

- 大好き いばらき ふれあいまつり
- 大好きいばらき週間事業 など

## ◆ネットワークによる県民運動の推進 (県民運動地域推進員)

ネットワーク及び市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を図ります。

- ネットワークの活動促進
- ネットワーク活動推進大会
- ネットワーク連絡協議会の設立促進 など



〈昨年のネットワーク活動推進大会の様子〉

## ◆NPO活動の促進

「NPOと行政との事業実践マニュアル」をもとに、NPO並びに県及び市町村との協働を積極的に推進します。

JX日鉱日石金属(株)  
日東電気(株)  
日本原子力発電(株)  
日本たばこ産業(株) 水戸支店  
NTT東日本(株)茨城支店  
日本放送協会 水戸放送局  
(株)日立製作所  
日立セメント(株)  
(株)水戸京成百貨店  
水戸信用金庫  
八幡印刷(株)水戸営業所  
結城信用金庫  
(株)竜ヶ崎自動車教習所  
東京海上日動火災保険(株)  
茨城自動車営業部 営業部第1課  
(株)ウライ  
(株)茨城トールロードサービス  
(株)イシカワ  
(株)あけほの印刷社  
(株)秋山工務店  
あさ川製菓(株)  
朝日製菓(株)  
(株)石川工業所  
(有)磯山源兵衛商店  
茨城いすゞ自動車(株)  
茨城県食糧販売協同組合

茨城交通(株)  
茨城水産(株)  
茨城トヨペット(株)  
ウルノ商事(株)  
(株)大塚製作所  
(株)カスミ  
株木建設(株)茨城本店  
関東印刷(株)  
(株)きど印刷所  
(株)日本クリエート茨城  
共栄火災海上(株)茨城支店  
(株)ケースホールディングス  
(株)坂本徳松商店  
三の丸ホテル  
常洋水産(株)  
昭和建設(株)  
(株)白鳥硝子店  
鈴縫工業(株)  
センター印刷(株)  
(株)タイヘイ  
(株)大洋  
(株)高野高速印刷  
(株)タナカ  
(株)田中タイ工業  
(株)奈良屋  
(株)西山工務店

日本興亜損害保険(株)  
日本通運(株)茨城支店  
ハタヤ商事(株)  
(株)幅谷本店  
富士菱石油(株)  
(株)富士屋ホテル  
北越紀州製紙(株)関東工場  
水戸製冷工業(株)  
水戸中央青果(株)  
(有)ミノワ印刷  
(有)宮内運輸  
(株)茂木林業  
(株)シガロカガツ  
水戸京成ホテル(株)  
(株)フジタビジネスマシンス  
(株)光和印刷  
(有)オセ  
(株)伊勢甚本社  
(有)こうじや  
いばらき印刷(株)  
筑波学園ガス(株)  
(株)茨城放送  
(株)トビタ文具  
(株)田中企画 水戸営業所  
大富印刷(株)  
(有)和歌ビル

水戸自動車工業(株)  
(株)笠間印刷所  
(株)チェノフジャパン  
(有)水戸山器商事  
エスケイ企画  
メガネのタデヌマ  
茨城セント販売(株)  
(株)又タ商事  
(株)松井建設  
(有)エスピー研究所  
鹿島都市開発(株)  
鹿島埠頭(株)  
鹿島臨海鉄道(株)  
(株)茨城ポートオーソリティ  
アシストプロ(株)  
(有)東京総合染色  
高木染工場  
茨城工業産業(株)  
(株)パロス  
水海道産業(株)  
イオン(株)  
関東カンパニー茨城事業部  
(株)つくば研究支援センター  
レントオール茨城(株)  
嚙へレナメディアリサーチ

## ●市町村(44)

水戸市 かすみがうら市  
日立市 桜川市  
土浦市 神栖市  
古河市 行方市  
石岡市 鉾田市  
結城市 つくばみらい市  
龍ヶ崎市 小美玉市  
下妻市 茨城町  
常総市 大洗町  
常陸太田市 城里町  
高萩市 東海村  
北茨城市 大子町  
笠間市 美浦村  
笠間市 阿見町  
取手市 河内町  
牛久市 阿千代町  
つくば市 八千代町  
ひたちなか市 五霞町  
鹿嶋市 境町  
鹿来市 利根町  
守谷市  
常陸大宮市  
那珂市  
筑西市  
坂東市  
稲敷市

## ●県(1) 茨城県生活文化課

- NPOと行政との協働の推進
- NPOフォーラム, NPO運営・協働セミナー
- 「交流サロoonいばらき」の管理運営 など

## ◆県民運動の普及・啓発

大好き いばらき 県民運動の普及・啓発のため、各種媒体を活用し広報活動に努めます。

- 広報誌「大好き いばらき」の発行(年2回)
- 県民運動パネル展の開催等
- ホームページの充実
- リーフレットの作成・配布
- 会員の拡大 など



## 大好き いばらき 県民会議

◆平成21年度 平成22年度 歳入及び歳出の状況◆

〈歳入の部〉	H21決算額(円)	H22予算額(千円)
1 会費	2,615,000	3,272
2 補助金	29,620,000	27,471
3 委託金	16,650,000	13,062
4 共催金	2,000,000	2,000
5 諸収入	214,374	200
6 繰越金	2,292,366	2,075
計	(A) 53,391,740	48,080

〈歳出の部〉	H21決算額(円)	H22予算額(千円)
1 県民運動推進事業費	17,637,473	15,643
2 県民運動地域推進員事業費	2,549,368	2,400
3 生活学校運動推進事業費	100,525	150
4 普及啓発事業費	4,520,325	4,200
5 市町村県民運動推進事業費	150,525	150
6 NPO等連携協働促進事業	912,691	1,300
7 地域活動団体活動実態調査	2,721,000	0
8 交流サロoon管理運営費	6,630,000	6,564
9 運営費	16,094,258	16,673
10 予備費	0	1,000
計	(B) 51,316,165	48,080

※差引残高(A-B:2,075,575円)は平成22年度に繰越

特集

♪子守唄で親子のきずなを育もう♪

大好き いばらき

# 『家族・地域のきずな』 フォーラムin県央

8/29(日)

in  
茨城県近代美術館

～ふれあいから「絆」再生へ～

現代社会の中で希薄になっている「絆」は、少子化問題を考える上でも重要なキーワードです。大好き いばらき 県民会議では、子育て支援の一環として、「家族・地域のきずな」フォーラムの開催により、子守唄をひとつのツールとして親子の絆や地域の人々のふれあいを深める取り組みを行っています。



8月29日(日)、茨城県近代美術館において、「家族・地域のきずなフォーラムin県央」が開催されました。

今回は、茨城県近代美術館との共催により、美術館無料見学会も用意され、定員250名のところ、227名の方が来場されました。

## ◆子守唄のお話

子守唄指導員の平野淑江(ひらのよしえ)さんから「子守唄」の果たす重要な役割についてのお話がありました。

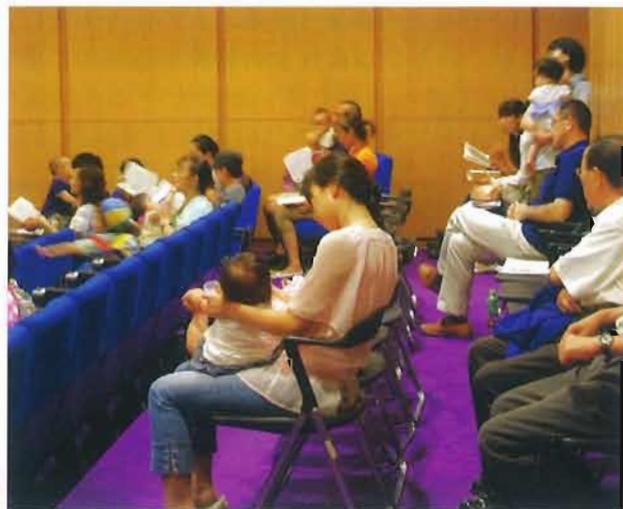
平野さんは、「子守唄に特別なものは何もありません。誰もが歌える子守唄は、赤ちゃんにとって安心できるぬくもりです。また、子守をする人の心を癒すものでもあります。子守唄に込められた言葉の優しさと心を打つ力は、子どもの思いやりを育む効果があります。」とお話しされました。

## ◆子守唄ミニコンサート

お話の後、平野さんと演奏者の平根幸恵(ひらねゆきえ)さんによるコンサートが行われ、グランドピアノの華麗な音色とともに、情緒あふれる子守唄が会場を魅了しました。コンサートの後半では来場者の方も一緒になって歌い、会場内には優しい雰囲気が広がりました。



子守唄ミニコンサート



子ども連れの来場者

## 子守唄ミニコンサート

- ♪ だっこして、ぎゅっとして
- ♪ 江戸の子守唄
- ♪ ヤーイ山見ろ
- ♪ さあさ、あれ見な
- ♪ 信濃の子守唄
- ♪ 赤い山、青い山
- ♪ 竹田の子守唄
- ♪ ～みんなで歌いましょう～
- ♪ ゆりがこのうた
- ♪ 七つの子
- ♪ しゃぼん玉



親子で楽しむ読み聞かせ

子守唄ミニコンサートに続いて、NPO法人水戸こどもの劇場によるアトラクション「親子で楽しむ読み聞かせ」が行われました。

大きな手作り絵本が取り出されると、会場の子供たちはワクワクした様子で「青虫君のお話」「ロバさんの袋」などの愉快的動物たちのお話に聞き入り、楽器の演奏を交えた朗読では、親子で一緒に手を叩きながら読み聞かせの世界に引きつけられていきました。



親子で楽しむ読み聞かせ

◆抽選会

フォーラムの最後は抽選会が行われ、当選者には子守唄のCDがプレゼントされました。

また、来場された大人にはエコバック、子どもにはおもちゃがプレゼントされました。



プレゼントの品

親子で楽しむ読み聞かせ

- わらべうたで手あそび
- はらべこあおむし
- ろばさんのかわいいバッグ
- えらいえらい

美術館見学

&

企画展「ミッフィー」

参加者はフォーラム終了後、美術館見学を行ない、企画展「美術館に行こう！-ディック・ブルーナに学ぶ、モダンアートの楽しみ方-」のほか、ブルーナの製作過程体験やミッフィーの耳型かぶりものを制作するワークショップを楽しみました。



ワークショップの様子

◆フォーラム参加者の声◆

今後の読み聞かせの参考になりました。

ミニコンサートは2歳児でも歌うことができ楽しい時間となりました。

小さい子供がいると美術館には行けないので有意義でした

読み聞かせは子ども共々楽しめました。

小さい子を連れて出がけられて楽しかったです。

子守唄が聞けてとても良かったです。

無料で美術館を見ることができて幸せでした。

意欲な時間を過ごさることができました。

落ち着く催しでした。

出演者の方々の努力が伝わってきました。

子どもが多く参加していて賑やかでよかった。

みんなで歌って楽しかった。

次回が楽しみです。

子守唄を歌うと大人も楽しい気持ちになれます。

子どもが多い割に静かに読み聞かせを聞いていた。

同年代の子がたくさいて安心して参加できました。

次回予告  
in 県南  
1月下旬  
開催予定

# 地球温暖化防止対策



私たちの住む地球は、今、地球温暖化による様々な危機に直面しています。かけがえのない地球をよりよい形で次の世代に引き継ぐため、温室効果ガスの排出を減少させる取り組みを行っています。

## STOP! 地球温暖化 県民大会

地球温暖化をはじめとした環境問題に対する県民の理解と認識を一層深め、地域住民や事業者が環境に配慮した生活や事業活動を営む契機とすることを目的に、茨城県、茨城県地球温暖化防止活動推進センター及び環境保全茨城県民会議の共催により、6月28日(月)に県民文化センターで「STOP! 地球温暖化 県民大会」が開催されました。

大会では、環境保全功労者等表彰や地球温暖化防止活動推進委員への委嘱状交付、事例発表等が行われました。

常総市立絹西小学校と県立水戸第二高等学校の事例発表では、学校生活や授業の中で環境問題について取り組んでいる様子が紹介されました。

また、ホールではエコグッズやエコ関連の作品の展示も行われていました。

## 22年度 STOP! 地球温暖化 県民大会



## アンケート&感想

- 環境問題について関心が深まった。これからは、自分出来ることをしていきたいと思います。
- 気候の安定化に向けて行動すべきです。
- 私たちが求める豊かな生活の息が、地球の全ての生き物を滅亡へと導き、科学の発展は、新たな悲劇を作り出しているのではないか。
- 政治は景気の回復が遅れども、温暖化対策を優先すべきです。
- 地球温暖化問題に非常に関心があります。
- 温暖化防止には、何らかな経済的負担が必要だと思います。
- 温暖化防止に関わる講習会に参加して非常に参考になった。これからも今大会のような会も開いてほしい。
- 日常生活の中で地球温暖化防止のための行動について意識しているが、もっと出来ることがあると思います。行動に移していきたいです。
- 子どもは学校教育のなかで積極的に環境教育を勉強しているし行動している。大人は子どもも見てやってほしい。
- 子どもの発表は具体的でよかった。私もがんばります。
- 若い人ももっと環境問題に関心をもってもらいたい。

大好き いばらき

# エコチャレンジ2010

地球温暖化防止に向けて、二酸化炭素の排出量を削減するため、グループや家庭で、創意工夫しながら電気使用量の削減に取り組むもので、昨年に引き続き、今年で2年目になります。

家庭部門では、昨年の約2倍の10,138世帯から参加申し込みがありました。7月か8月の1ヶ月の電気使用量が昨年に比べて、どの程度削減されているか、そのためにどのようなユニークな取り組みをしたのか、などが審査のポイントになり、優秀な取り組みには、12月中旬に開催予定の表彰式で表彰を行います。



## 夏の省エネキャンペーン

6月13日(日)に、ひたちなか市のファッションクルーズで、茨城県及び環境保全茨城県民会議との共催で、「夏の省エネキャンペーン」を実施しました。

キャンペーンでは、エコチャレンジへの登録やエコチェックシートによる簡単に家庭でできる省エネ対策などの説明を行いました。

緑のカーテンをイメージしたメッセージコーナーでは、「電気をこまめに消す」、「マイバックを使用します」、「ハイブリットカーに買い換えます」、「ご飯を残さないようにします」、「朝早く起きて勉強します」など、心強いメッセージでカーテンが完成しました。

また、日立市が昨年実施した『緑のカーテンコンテスト』の写真を見た複数の来場者からは、「来年は、私も自宅で育ててみよう」との言葉をいただきました。



# エコドライブ10のすすめ

**1** ふんわりアクセルで「eスタート」  
やさしい発進を心がけましょう。

**2** 加減速の少ない運転  
車間距離は余裕をもって、安全な定速走行に努めましょう。

**3** 早めのアクセルオフ  
エンジンブレーキを積極的に使いましょう。

**4** エアコンは控えめに  
車内を冷やしすぎないようにしましょう。

**5** アイドリングストップ  
無用なアイドリングをやめましょう。

**10** 駐車場所に注意  
渋滞をまねく違法駐車はやめましょう。

**6** 暖機運転は適切に  
エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。

**7** 道路交通情報の活用  
計画・準備をして、渋滞や道路情報をチェックしましょう。

**8** タイヤの空気圧チェック  
空気圧を適正に保つなど、点検・整備を実施しましょう。

**9** 不要な荷物は積まない  
車の燃費は重さに敏感です。



**減速・徐行・一時停止**  
思いやり運転をお願いします。

◎交通ルールを守ろう◎

- ×無理な追い越し
- ×飲酒運転
- ×スピードの出し過ぎ
- ×過労運転

平成22年度  
茨城県  
安全なまちづくり  
県民運動

## ロックの日



～6月9日は「我が家のカギを見直すロックの日」～

県民一人ひとりが犯罪を防止しようとする意識を高め、地域ぐるみの自主的な防犯活動を推進し、犯罪の起こりにくい環境づくりに努めていくことを目的として「茨城県安全なまちづくり県民運動」を展開しています。

6月9日(水)に、茨城空港ターミナルビルなどで「ロックの日」キャンペーンが行われました。

日本ロックセキュリティ協同組合が「6月9日は我が家のカギを見直す日」として「ロックの日」と定めてから、毎年、この日に合わせて「自宅のカギを見直し防犯性能を向上させるきっかけづくり」と、「確実な施錠による空き巣、忍び込み、居空きなどの住宅対象侵入盗や車上ねらい等の被害防止」を呼びかけるなど、防犯意識の高揚を図り、被害に遭うことなく安心して暮らせる安全なまちづくりを目指しキャンペーンを実施しています。

今年は、「駐車場での車の鍵かけ」や「車内に貴重品を置かないことの習慣付け」、又は「自宅での複数の鍵で施錠するといった戸締まり」を徹底するため、大好き いばらき 県民運動の幟を掲げ、犯罪予防チラシや、防犯グッズを手渡ししながら、「鍵かけ」の重要性をPRしました。



# 水質浄化運動

県内の湖沼、河川の水質浄化や環境美化活動には、大好き いばらき 県民運動がスタートした平成7年から取り組んでいます。

霞ヶ浦や酒沼などの水質浄化活動への参加者は企業等も含め年々増加しており、運動は着実に浸透しています。



## ひぬま流域クリーン作戦

酒沼流域の環境保全と自然保護に取り組むクリーンアップひぬまネットワーク(会長 廣瀬 誠)との共催により、7月24日(土)に「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。

ネットワークや流域市町村、酒沼周辺の企業(ニコン、ロックシティ、常陽銀行)、茨城東高校の生徒など、今年は、昨年より若干多い272名が参加しました。

今年から新たに1コースを追加して、酒沼湖畔を中心とした5コース(2km~5km)で実施した清掃活動の成果(ゴミの総量)は、45リットル袋で、可燃ゴミ(115袋)、不燃ゴミ(36袋)の他、古タイヤや座椅子などもありました。

参加者からは、「地道な清掃活動と併せて、『ゴミを捨てない』、『ゴミを捨てさせない』運動も大事」などの意見も聞かれました。今後の活動に活かしたいと思います。



## 第15回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル

霞ヶ浦の現状と水質浄化の取り組みについて理解を深め、水辺でのイベント等を通じて、環境保全に関心が高い県民、団体、企業等の交流促進を目的として開催されています。

7月19日(月、海の日)に、土浦市国民宿舎「水郷」前(土浦市大岩田)で開催された今年のフェスティバルには、ステージイベントのほか、子ども達が霞ヶ浦の自然と触れ合えるウォーターエリアやランドエリア、県産食材を活用した飲食コーナーなどに、35℃を超える猛暑の中にもかかわらず、たくさんの方々に来場されました。

大好き いばらき 県民会議では、茨城県生活学校連絡会や土浦市ネットワーク等連絡協議会とともに、パネルやクイズ、牛乳パックのリサイクル、アクリルたわしづくりなどのほか、グリーンカーテン用の苗も配布するなど、地球温暖化防止に向けたPRを行いました。



# 大好き いばらき 花いっぱい運動

大好き いばらき 県民会議では、花と緑で潤いのある地域づくりを目指して、地域や団体、職場、学校で、すばらしい成果を上げているみなさんを表彰する「花と緑の環境美化コンクール」や、環境美化に対する関心・意欲を高めてもらうための「花いっぱい運動 定着化促進事業」など、花いっぱい運動を推進しています。

## 第38回花と緑の環境美化コンクール

今年のコンクールには、県内40市町村の940の団体・学校から応募があり、市町村ごとに実施する審査や、中央審査(一次審査)を通過した、72の団体、学校がコンクールの対象となりました。

### 審査員研修会

コンクールの審査は、学識経験者、花づくりや造園関係者など、大好き いばらき 県民会議が委嘱する各分野の専門家による審査委員により、審査基準に沿って行われますが、審査のポイントや採点方法などについて統一性を確認するために、毎年、前年度の知事賞受賞団体の花壇などをモデルとして、研修会を実施しています。

7月26日(月)に、水戸市立三の丸小学校において開催した今年の研修会では、下坏校長先生などから花壇運営についての話を聞いたあと、実際に花壇をみながら、岡田審査委員長を中心に審査基準の確認などが行われました。



### 中央審査二次審査(現地審査)

二次審査は、一次審査を通過した団体・学校の花壇を審査委員が訪問して花壇の運営方法や植栽状況などを確認する現地審査と、現地審査をもとに各賞を決定する本審査の2段階で行われます。

今年は、一次審査を通過した72の団体・学校が二次審査の対象となり、8月18日から31日のうち8日間、県内5地区に分け、現地審査を行いました。

今年は雨のない猛暑で花の生育が心配されましたが、花づくりに携わるみなさんの熱意が感じられる、いずれもすばらしい花壇でした。



### 各賞の決定と表彰

現地審査の結果をもとに、地区別、分野別に、審査委員による厳正な審査が行われ、知事賞、議会議長賞、教育長賞、茨城新聞社長賞、花き園芸協会会長賞、造園建設業協会会長賞、大好き いばらき 県民会議理事長賞などの各賞が決定し、11月下旬頃には表彰式を開催する予定となっています。

## 「花いっぱい運動の集い」を開催します

(財)げんでん ふれあい茨城財団との共催により、花いっぱい運動に積極的に取り組もうとしている団体・学校へ支援を行う「花いっぱい運動定着化促進事業」を行っています。

今年は、認定証の交付などを行う「花いっぱいの集い」を、11月7日(日)に、東海村の東海テラパークで開催します。



昨年の認定証交付の様子



県民運動を地域で支える

# ネットワーカー活動紹介



水戸市

## 水戸市ネットワーカー連絡協議会

設立 平成22年9月11日  
会長 郡司 敏枝

平成22年9月11日、「水戸市ネットワーカー連絡協議会」が誕生しました。

水戸市は、平成8年度に県民運動組織として、「水戸市住みよいまちづくり推進協議会」を設立して早くから県民運動を展開していましたが、今後は、人と人、地域と地域のつなぎ役であるネットワーカー連絡協議会の力が加わることとなり、大好き いばらき 県民運動と水戸市が進める「協働のまちづくり」のさらなる進展が期待されます。

設立総会では、規約・事業計画・予算等が審議され、その後、役員を選出が行われました。

「県民会議が設立された時から、立ち上げたと思っていた連絡協議会が出来て感無量で



す。会員の皆さんの豊富なネットワークを活用して、しっかりと事業を進めたいと考えています」とは、会長に選出された郡司さんの言葉です。

設立総会後は、今後の参考とするために、大好き いばらき 県民会議の地域づくり部会長である安藤さんから守谷市の活動事例等を聞き、積極的な意見交換を行いました。



守谷市

## 守谷市ネットワーカー連絡協議会

設立 平成15年11月15日  
会長 安藤 聖志  
会員数 27名



この5年間で人口が1万人も増えた守谷市で活躍する「守谷市ネットワーカー連絡協議会」は、市民協働推進課との連携により市主催のイベントを強力にバックアップする他、多様な活動をしているメンバーそれぞれの活動を応援し合うような形での事業を展開しています。

高野こいのほりまつり、夏のきらめき守谷夢彩都フェスタ、クリスマスファンタジー、雛飾りの展示といった季節ごとの行事に加え、市民提案型協働事業発表会、防災訓練の支援やサイクリングロードの試走・地域文化の継承など、多岐にわたる活動にとっても楽しそうに取り組んでいます。

「総会とか堅苦しいことは抜きに、会員の自発的な発想をどんどん支援し合うように心がけています」という会長の安藤さん。新しい活動の形が生まれています。

# 走れうた声列車！ひびけ 青春の歌！

関東鉄道常総線 水海道駅～下館駅 うた声列車



地元名産品や手作り食品が車内販売されました。



最年少の友部小なかよしグループ。



主催者代表の堀越さん(中央)歌をリードする人見さん(中央左)と参加者たち



出発前に入念な音合せをする歌手の人見さんとギタリストの小沼さん。

8月28日(土)

黄金の稲穂が風にゆれる関東平野のと真ん中、空には筑波をながめ関東鉄道常総線に『うた声列車』が走りました。

赤いハッピーをまとったネットワーク常総市の方々、歌手の人見麻妃子さん、ギタリストの小沼さんなど約70名が「歌声列車」のヘッドマークをつけた2両の貸切列車に乗り込みました。

11時34分、列車はゆっくりと水海道駅を出発しました。始めに『おお牧場はみどり』を全員で合唱。最初は恥ずかしがっていた参加者も次第に気分を盛り上げ、いつの間にか大きな歌声になっていきました。下妻市から参加した自称“人見さんの追っかけ3人娘”の『高原列車は行く』のリクエストと素敵な歌声で場が一層温まり、歌声の輪がどんどん広がっていきました。

そして、アッという間に昼食の時間です。

昼食に用意されたのは地元の食材を使った特製おにぎり弁当です。「このナスは私が作ったんだよ。」と笑顔で話す生産者も乗り合わせており、そのナスがいっそう美味しく感じられました。

また、車内では、採れたての野菜や名産品、生活改善グループが作った加工品の販売があり、まるで店先で買い物をしているようでした。なかでも石下名物のお団子は多くの方がお土産として購入していました。

うた声列車の後半も車内が一体となり、にぎやかなうちに始発の水海道駅に到着となりました。

「もう一往復したいくらいだ。」「列車の外側も飾り立て、地域にアピールしたらよいのに。」「今日一日楽しませていただきありがとうございます。印象に残る一日でした。」など、参加者から声が上がりました。

ネットワーク常総市の皆さん、関係者の方々、本当にお疲れ様でした。昨年設立したとは思えないほどの企画と行動力で、地域活性化に向けた『市民協働』を担う組織として、ますます期待が高まります。

投稿：丸林 勝(常総市市民協働課)

## ふれあいまつりを開催しました

第11回大好き いばらき ふれあいまつりが、4月3日(土)に県三の丸庁舎広場を会場に盛大に開催されました。

当日は、多くの皆さんにご来場いただき、ステージでは、水戸市立三の丸小学校、県立水戸工業高校、県立大洗高校マーチングバンドによる演奏のほか、正調茨城弁クイズや華やかなフラダンス、子ども達のヒップホップダンス、郷土伝統文化の太鼓演奏など多くの団体が魅力ある発表を行ない、会場が賑わいました。

また、商店街の協力を得て実施したスタンブラリー、三の丸周辺を散策する歴史探検ふれあいクイズラリー、映画「桜田門外ノ変」オープンロケセット等を巡る歴史探訪ふれあいウォーキングを実施し、大変好評をいただき



華やかなステージ

ました。

なお、会場の飲食コーナーでは、リユース食器を使用することで、環境に配慮したイベントとなりました。



### 大好き いばらき 県民運動 これからの主な活動 (予定)

- 11月1日(月) 第11回いばらき教育の日 (水戸市：県民文化センター)
- 11月7日(日) 花いっぱい運動のつどい (東海村：東海テラパーク)
- 11月7日(日)～11月13日(土) 大好きいばらき週間
- 11月14日(日) ネットワーカー活動推進大会 (県北・県央・鹿行ブロック) (日立市：ゆうゆう十王)
- 12月18日(土) エコチャレンジ表彰式 (水戸市：近代美術館)
- 1月22日(土) ネットワーカー活動推進大会 (県南・県西ブロック) (下妻市：千代川公民館)

## information

ink

### 編集後記

広報ってなに！広報の意味とは！そのような話題で始まった今年の広報部会。下手でも良いから自分達の手で作ろう！これまでも書いていたが、どうしたらいいの！との困惑もありましたが、広報にかける思いと熱意は、皆同じです。

今年度は、従来の年3回発行から年2回の発行になりましたが、ページ数を8ページから12ページに増やして内容の充実を図りました。

これからも身近な地域の話や活動をお伝えして行きたいと考えております。

広報部会：照沼 一美, 市原 裕子, 生武 良子  
廣木 よし江, 栗原 宇津, 小室 博子  
佐藤 伸, 中野 治美, 谷田部 嘉

### 投稿記事を募集しています！

皆さんの活動をPRしてみませんか？

大好き いばらき 県民会議では、皆様からの投稿記事を募集しています。

豊かな地域づくりのために、活発に展開されている地域活動等をホームページや広報紙で紹介します。ぜひ、ご投稿ください！



### 大好き いばらき 県民会議

T310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2F  
TEL029-224-8120, FAX029-233-0030

URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>  
E-mail [info@daisuki-ibaraki.jp](mailto:info@daisuki-ibaraki.jp)